

講師：松井弘子（施設長、常任理事）

「コロナ禍で女性の家 HELP は今」

入所制限をせず、消毒徹底など工夫をしながらの
日々。ほぼ満室状態が続いている「女性の家
HELP」の現状と課題をお話します。

講師：斎藤恵子（女性福祉担当幹事）

「人身取引のない未来に向かって」

矯風会が長年取り組んできた人身売買問題。日本の
現状と課題、そして展望について、人身売買禁止ネット
ワーク（JNATIP）での活動をもとに語ります。

2020 年

12月4日（金）

午後 1:00 ~ 3:30（開場 12:30）

プログラム

祈りと賛美のとき

メッセージ：飯田瑞穂（牧師、理事長）

大きな声を出さずに行います
席上献金があります

講演（松井弘子・斎藤恵子）

おたのしみ ミニコンサート♪

ピアノ：秋山浩子

〔公財〕東京交響楽団クラシック・スペース☆100]

ご参加について

- ★無料。どなたでも歓迎いたします。
- ★あらかじめ事務局（電話番号など裏に記載）にお申し込みの方は、受付でご記入いただく必要がありません。また、開催できなくなった場合、事務局より連絡いたします。
- ★当日体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えくださるようお願いいたします。

会場：矯風会館 1F ホール

（JR 大久保駅北口 徒歩 1分、裏に地図）

- ★定員 70 名、途中で換気を行います。
- ★入口にて検温、アルコール消毒にご協力下さい。37.5℃以上の方はお入りいただけません。
- ★濡れた傘は傘立てをご利用、もしくは受付でお預かりしますのでご了承ください。

講師紹介；

松井 弘子

元東京都内キリスト教主義中学・高等学校教員。日本キリスト教婦人矯風会監事を2期、常任理事を2期。会務担当理事。女性の家HELP施設長は3年目。日本キリスト教団経堂緑岡教会員。

斎藤 恵子

1999年より矯風会職員。現在は女性福祉、平和部門、性・人権部門担当幹事。JNATIP運営委員。ECPAT/ストップ子ども買春の会共同代表。日本キリスト教団新津田沼教会会員。

女性の家 HELP とは

(House in Emergency of Love and Peace)

矯風会創立100周年の1986年に設立。国籍・在留資格を問わない、女性とその子どもたちのための緊急一時保護施設（シェルター）です。DV被害や居場所がない等困難の中にある方が、福祉事務所などを通して入所されます。安全に安心して滞在できるよう、施設内で調理する3食の食事と、プライバシー確保の個室を提供しています。定員は12名（8室）です。滞在期間は原則2週間です。

電話相談に応じています（10時～17時）

日本語・英語 月～金
タガログ語 火・金
インドネシア語 水・金
tel. 03-3368-8855

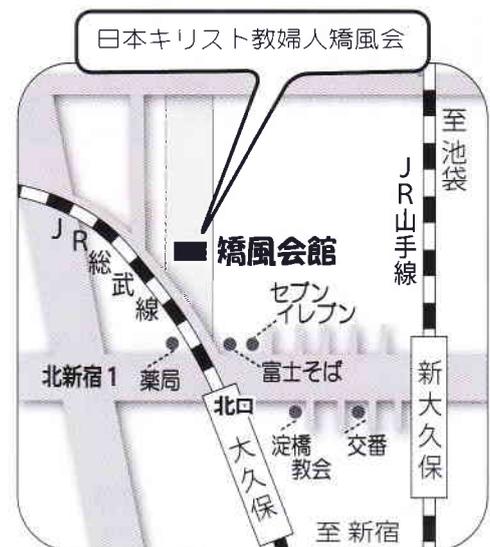
JNATIP とは

人身売買、暴力や搾取（特に女性に対する暴力）、滞日外国人の人権侵害などの問題に取り組む全国のNGOや研究者・法律家などが連帯する「人身売買禁止ネットワーク」（Japan Network Against Trafficking In Persons）です。

日本における人身売買の実態を明らかにし、被害の防止・被害者の保護と支援・加害者の処罰等を内容とする実効性のある法律の制定をめざし、2003年10月に設立され、以来政府との交渉や啓発活動も積極的に行っています。

<https://www.jnatip.net/>

KYOFUKAI, Japan
Christian Women's
Organization, Est. 1886



公益財団法人
日本キリスト教婦人矯風会

所在地：東京都新宿区百人町2-23-5

電話：03 (3361) 0934

FAX：03 (3361) 1160

メール：kyofukai@titan.ocn.ne.jp

ホームページ：<http://kyofukai.jp/>

フェイスブック：[@fujinkyofukai](https://www.facebook.com/fujinkyofukai)

ツイッター：[@kyofukai](https://twitter.com/kyofukai)